



志津南 news

志津南ホームページ
<http://shizu373.net>

発行
志津南学区まちづくり協議会
(事務局) 077-507-6496

追分南の加入協議終わる 2月中にも合意書交換へ

追分南町内会の志津南学区まちづくり協議会への加入に関して、3回目の協議が昨年11月4日に行われ、会費や委員会の委員などの大枠について理解が得られました。

12月13日の4回目の協議で会費の区分や金額などの細かい部分についても合意に達しました。

今後は、会費の変更に関するまち協会則の改正について、理事会の承認を経たのち、文書審議による臨時総会を開催します。

ただ、議案は会則の改正案のみで、しかも会費の変更

追分南の加入によって 2月中にも合意書交換へ

更だけであることから、代議員95名と理事会メンバー17名の計112名が一堂に会する必要はないと判断、文書審議にとどめることにしました。

具体的には、議案書を代議員に配付し、文書で賛否を回答してもらい、折り返しその結果を文書で代議員に報告するとともに、理事会においても報告することになります。

この臨時総会の結果を踏まえて、2月中にも追分南町内会と正式に合意書を交わし、4月1日から加入してもらおうこととなります。

「あゆみ」づくりの参加者募集

志津南学区まちづくり協議会(中原勝一会長)が地域史誌「志津南のあゆみ」づくりを手伝っていただけ方を募集しています。

追分南地区のかがやきの丘町内会、コージカーデン自治会、追分鴨田町内会に続き、新たに追分南町内会が加入、4町内会がそろって志津南学区まちづくり協議会に加入することを受

追分南の加入によって志津南学区のほぼ全体がまちづくり協議会に包含され

ふれあい文化祭に300人

日頃、市民センター(公民館)で活動する各種団体



センター玄関前で行われた湖響太鼓

各種団体の活動の範囲が大幅に広がります。実際に活動を進めるなかで、いろいろな課題も明らかになり、その解決を図りながら、より活性化されていくものと期待されます。



美しいハーモニーで楽しませたコーラスグループ

募集要領は次の通りです。

▽募集人員(地域史誌製作委員)10人程度
▽内容 ①過去の写真・地図などの資料収集②年表資料の作成③聞き取り調査④原稿作成⑤冊子のレイアウトなど

この「志津南のあゆみ」づくりにぜひ住民のみならず、ご協力をいただこうと製作委員を公募することになりました。一人でも多く手を挙げていただけることを期待しています。
6496

まち協だより

第7回理事会(平成26年12月6日)

- ① 若草一丁目からかがやき通りに入る交差点で右折がしにくいため、草津市が黄色の路面標示をして、注意喚起の看板を設置することになった。1月中に実施される予定。
- ② 来年1月から5月にかけての年度移行スケジュールの説明があった(詳細は議事録参照)。
- ③ 追分南町内会が来年4月からまち協に加入することで協議を進めているが、これに関して必要となる会則の改正に関する、臨時総会を開催する。議案は「会則の改正について」のみであり、その内容もまち協会費の金額を変えるだけであるため、95人の代議員と17人の理事が一堂に会する必要はないと判断し、文書審議の方法による臨時総会とすることとした。

日ごろ公民館に訪れる機会が少なく人も、またサークルに所属しても他のサークルを知る機会がない人も、交流のきっかけとなつたことと思います。

資源回収

- 1月18日・2月1日 若草一丁目〜五丁目
- 1月25日・2月8日 若草六丁目〜八丁目
- 岡本町西
- 1月24日・2月14日 かがやきの丘
- 回収品
古新聞(チラシも可)
古雑誌・段ボール・古着



傑作ぞろいの作品展

回顧 わが町2014

- 【1月】**
 - 上旬 ・町内各ブロックへの出入り口に「ゾーン30」の規制標識設置。
 - 12日 ・若草5自主防災会が優良自主防災会として市長表彰を受ける。
 - 26日 ・追分南地区4町内会加入問題でまち協臨時総会開催。
- 【2月】**
 - 5日 ・ふれあいハウス開館2周年で飲み物、ぜんざい無料サービス。
 - 9日 ・CATV検討会がまち協理事会に最終報告書提出。
 - 17日 ・かがやきの丘、コージーガーデン、追分鴨田の3町内会が正式にまち協加入、合意書交わす。
- 【3月】**
 - 29日 ・まち協新旧合同の理事会開催。
- 【4月】**
 - 1日 ・まち協が「志津南地区」まち協から「志津南学区」まち協に名称変更。
 - 12日 ・志津南学区ホームページを一新。
 - 20日 ・学区活動が全体活動、地区別活動に仕分けされ、その地区別活動委が初会合。
 - ・旧追分南地区の3町内会加え新生まち協総会開く。
- 【5月】**
 - 14日 ・若草とかがやきの丘の老人クラブが初の合同バス旅行。草津・あおばな館、近江八幡国民休暇村へ。
- 【6月】**
 - 1日 ・立命館BKCSankusデーに初のたこ焼き店出店。
 - 7日 ・まち協理事会が住みよい町づくりへ指標を制定。
 - 22日 ・若草3、4、5丁目が初の合同防災訓練を実施
- 【7月】**
 - 5日 ・まち協が草津市の「地域ふるさとづくり交付金」事業に地域史誌「志津南のあゆみ」製作など4件を決定。
 - 26日 ・地区から学区に拡大した第17回ふれあい夏まつりに3500人超の人出。
 - ・かがやきの丘でも「かがやきまつり」開催。
- 【8月】**
 - 11日 ・まち協に認定書交付、正式に区域を代表する自治組織として認定される。
 - 20日 ・高齢者緊急時情報キッド「安心のパトン」の利用者が38名と社協が発表。
- 【9月】**
 - 1日 ・通院など高齢者支援のための送迎車が運用開始。
 - 6日 ・まち協は地域福祉、生活環境、防災・防犯などの指標をまとめた「まちづくり行動計画」を策定。
 - 15日 ・敬老会、3町内会の新加入で対象者が増え、初2部制に。
- 【10月】**
 - 26日 ・若草、岡本西ブロックが初の合同防災訓練を実施。
- 【11月】**
 - 4日 ・まち協と追分南町内会は、同町内会が来年4月からまち協に加入することで大筋合意に達した。
 - 14日 ・愛知県小牧市の自治会関係者85人がまち協の組織や運営などを視察。
- 【12月】**
 - 14日 ・過去最高の25団体が参加した「ふれあい文化祭2014」が盛大に。
 - 中旬 ・「ゾーン30」の工事が完了。

クリスマス行事楽しく



25日のクリスマス本番を前に、志津南学区内では幼児から小学生、さらにはお年寄りまで、さまざまなグループが楽しいイベントを繰り広げました。

子育て4クラブ サンタに歓声

志津南学区子育てクラブの「ひよっこ」「親子っこ」「きんぐりん」「まんぐす」の4クラブがそれぞれクリスマス会を開催、合わせて100人余が催しを楽しみました。(民児協)



「ひよっこ」のクリスマス会では、お母さん達のリードで誕生日を迎えた子どもをみんなで祝い、紙皿にクリスマスの壁飾りを作ったり、ペーパサ

「ひよっこ」のクリスマス会では、お母さん達のリードで誕生日を迎えた子どもをみんなで祝い、紙皿にクリスマスの壁飾りを作ったり、ペーパサ

ートで楽しみました。子どもたちが大きな声で「サンタさん」と呼びかけると、あれあれ？赤いお鼻のトナカイさんを先頭にプレゼントを積んだサンタ号を引っ張りながら大きな袋を担いだ白いお髭のサンタさんが登場。みんな大喜び、民生委員のピアノに合わせて全員で会場を回り「赤鼻のトナカイ」を元氣よく歌いました。



そしてサンタさんから一人ひとりにプレゼントを手渡されると「ありがとう」とかわいい声。また袋の中



のぞき、「早く食べたいなあ」と笑顔で握りしめていました。

かがやきの丘 クリスマスコンサート

○：かがやきの丘子ども会は12月20日、かがやきの丘自治会館「きらり」でクリスマスコンサートを開催、約100人の子どもが参加しました。写真。コンサートでは、玉川高校吹奏楽部のみなさんがクリスマスにふさわしい曲を演奏、また音楽に合わせて「おどるポンポコリン」を一緒に歌ったりしました。曲名あてクイズ大会では、子

○：若草第3集会所でも17日、「若草文庫」と「どんぐりクラブ」がクリスマス会を開きました。ここでは本を借りに来た小学生と幼児が一緒にクリスマスケーキを作りました。上級生が優しく幼い子どもをのぞき、「早く食べたいなあ」と笑顔で握りしめていた風景が見受けられました。



クリスマスにふさわしい曲を演奏、また音楽に合わせて「おどるポンポコリン」を一緒に歌ったりしました。曲名あてクイズ大会では、子

クリスマス会 ギター演奏会

○：志津南市民センターは12月17日、ギター奏者の村井教夫さんを迎え第7回やすらぎ学級「クリスマス会」を開催しました。



その後、各サークルごとにクリスマス会を催し、37名の学級生は楽しい時間を過ごしました。

子どもたちは元氣いっぱい手を挙げて答えていました。最後にサンタさんが登場して、それぞれの名前が入ったクッキーなどのプレゼントをもらうなど、楽しいひと時を過ごしました。(かがやきの丘子ども会)

ギター演奏会 懐メロの名作曲家を知ろう」を開催しました。写真。演奏会では村井さんが選んだ懐メロの中から「故郷」「柔」「昂」など8曲を作曲者の人生やエピソードを解説しながら演奏しました。ぬくもりを感じる音色のギターに合わせて全員で懐メロを歌いました。最後に、「きよしこの夜」とアンコールに「ジングルベル」を歌い、クリスマス気分になりました。学級生からは「来年も村井さんに来てほしい」との声も聞かれたり、演奏会となりました。

チャレンジスポーツデー

草津市・市教育委員会主催のチャレンジスポーツデーの一環として、志津南区体育振興委員会は11月23日、チャレンジスポーツ大会（ウォーキング及びディスコン大会）を実施しました。写真。



朝9時に志津南小学校に集合した総勢77名の学区住民が集合、体育振興委員会

の先導で小学校を出発、ようぶの道を登って松が丘側に降り、せせらぎの道から青山中央公園、青山幼稚園の脇から岡本町西のコースを歩きました。今回は追分南ブロックからの参加もあり、小中学生の参加も多数ありました。元気な子どもたちはウォーキングというよりも「動く遊び場」といった感じで終始楽しそうでした。途中、山に生えている野いちごを大人の人に教えてもらって口にしたり、ミントの葉の

匂いをかいだり、イチヨウの下で銀杏を見つめるなど、子ども世代への継承やコミュニティ形成の一端を担う大会となりました。また、午後からのディスコン大会では、大人の部と小学生の部に分かれて、総勢68名によるリーグ戦が行われました。

ポイントと呼ばれる黄色いパックに赤と青が表裏になったディスクを自分のチームの色が上に向くようにしながら近づけるといいう単純な競技ですが、参加の皆さんは老若男女を問わず大いに盛り上がりました。味方のチームだけでなく、観戦していた全員から大きな歓声が上がると、体験型の競技でありながら、住

発達障害で講演会

志津南地区青少年育成委員会は12月6日、志津南市民センターで「すこやかセミナー」を開催、「知ってください。『発達障害』のこと」と題して、福永里美石部南小教諭が講演しました。

発達障害とは、言葉の発達の遅れやコミュニケーションの障害などの「自閉症スペクトラム障害」、集中できないなどといった「注意欠陥多動性障害」、読む・書く・

民の一体感を見ることが出来ました。恒例となった大会ですが、住民のニーズ捉えながらすこしずつマイナーチェンジするなど工夫をこらしています。多数のご参加、ありがとうございました。

計算することが苦手な「学習障害」などの脳機能障害のことをいいます。講演の中で福永教諭は「その人がどんなことができても何が苦手なのかを正しく理解することが大切」と指摘。その上で「できることに対



志津南学区健康推進員連絡協議会（大脇美和子会長）は12月24日、子どもの料理教室「飾り押し寿司とパフェ」を開催、30名の子どもたちが参加しました。写真。

初めに、どのような食べ物か、体の栄養素になるか、赤、緑、黄の三色のフェルトパネルを使ってバランスの良い食事について説明を受けました。

そのあと、包丁を使わないように下準備を整えてあった押し寿司を調理、おかげでスムーズに出来あがりしました。

参加の子どもたちは「きれいな押し寿司」と声を上げてました。作った「押し寿司」はお持ち帰りとしましたが、「パフェ」は、きれいに平らげました。

押し寿司教室開く



かがやき通り



フォト散歩



きらびやかなクリスマスイルミネーション。通りかかる人は、これを目にしてもうそんな時季なのかと時の速さを実感するのではないか。ひと昔前のバカ騒ぎは姿を消し、町にシングルベルのにぎやかな音楽も聞かれなくなった。子どもたち本位の静かなクリスマスが増えたようだ。ウマの平成26年が終わり、ヒツジの27年が幕を開けた。「暴れウマ」から穏やかなヒツジ年を期待する人も多いことだろう。



ゾーン30の工事完了



まち協が若草地区の交通安全対策として導入した「ゾーン30」の工事は、昨年

1月から2月にかけて行った規制標識の設置と路面標示のあと、11月には物理的対策としてのハンブと路側帯の設置が完了、全ての工事を終えました。写真。

今後は、事前に実施した交通量調査や速度測定調査などを再度実施して、その効果を確認することになっています。

